まずはPCで準備する

初めての人だけ。準備済みなら2ページへ。

1 導入用ファイルをPCへ保存

このPDFと一緒に届いたTXTを使います。

2 自分のCodexへ渡す

ファイルを添付するか保存場所を伝えます。

3 下の文章を送る

必要な質問に答えたら設定はCodexへ。

そのまま送ってOK

「運用ルーム導入用.txt」を使って
私専用の運用ルームを作って。
SNS・サイト・ツールを一覧にして
携帯から更新を頼めるようにして。

Codexから届いた自分専用のURLを
携帯へ送ったら次のページへ。



必要：自分のPCで使えるCodexとアカウント
利用できる機能はCodexが先に確認します。

携帯にアイコンを追加

最初に一度だけ。次からすぐに開けます。

1 自分専用のURLを開く

iPhoneはSafari。
AndroidはChromeで開きます。

2 同じアカウントでログイン

PCで使っている
ChatGPTアカウントを選びます。



iPhone

共有 → ホーム画面に追加 → 追加
「Webアプリとして開く」が出たらオン。

Android

メニュー → インストールしてショートカットを作成
→ インストール



追加したアイコンから自分のルームを開けます。
認証が切れた時は再ログインします。

更新したいことを送る

普段の操作は「選ぶ・書く・保存」の3つ。



図は操作イメージです。

1 対象を選ぶ

「案件」で一覧を見る。
「＋依頼」から対象を選ぶ。

2 内容を書く

普段の言葉でOK。
音声入力も使えます。

3 保存する

「依頼を保存」を押す。
「進捗」に出たら受付済み。

受付・Codex待ち → 作業中 → 完了



PCを閉じていても依頼は保存できます。
PC上の実作業はCodexが稼働している時に進みます。

エラーが出た時は受付未完了です。保存結果を確認します。

定期更新も同じように頼む

対象・時間・投稿方法を最初に決めます。

SNSの定期更新を頼む例

このXを毎日18時に1件更新して。
内容はお店のお知らせ。
最初は投稿前に原稿を見せて。

投稿まで自動にするかも最初に指定します。

追加や変更も「＋依頼」へ

SNS	「明日の告知も1件追加して」
HP・LP	「料金をこの内容へ変更して」
ツール	「保存できないので直して」

依頼が動くタイミング

定期更新あり：次の定期作業で確認します。
定期更新なし：PCのCodexへ次の一言。

「運用ルームの依頼を進めて」

時刻を書くだけでは予約は完了しません。Codexが設定します。